

# 有馬川の支流 長尾川を歩く

第 113 回武庫川エコハイク  
2016.10.8 エコグループ・武庫川

**武庫川** 全長 65km、流域面積 500km<sup>2</sup>。篠山市、能勢町、三田市、神戸市北区、西宮市、宝塚市、伊丹市、尼崎市の 7 市 1 町を流域に持ち県内有数の人口・資産を抱える 2 級河川である。「武庫川」の名は下流の右岸が武庫郡であり、武庫郡は日本書紀にある「務古水門（むこみなと）」からとか、浪速から見て「向こう」にあるからとか諸説がある。本川の源流は篠山市にある。篠山市から三田盆地までは緩やかな傾斜であるが、道場を過ぎると武庫川溪谷の急流となる。武庫川下流の治水対策として武庫川溪谷に治水ダムが計画されたが、県は武庫川流域委員会を設置して 2 年半にわたり協議した結果、平成 22(2010)年 10 月、20 年間はダムによらず流域対策と堤防強化、河道掘削で治水対策を実施することとなった。

**神鉄道場駅** 昭和 3(1928)年神戸電鉄三田線開通時に道場川原駅として開業。平成 3(1991)年神鉄道場駅と改称。

**山脇延吉翁の碑** 神鉄道場駅の線路沿いにある。山脇氏は明治 8(1875)年道場村塩田に生まれる。県議会議員、県議会議長を歴任。その間に国道 2 号線の完成、武庫川の改修を政府に陳情のほか農業の振興に尽くされた。大正 15 年神戸有馬電気鉄道(株、現神戸電鉄)を設立、昭和 3 年神戸、有馬に神有電車が開通し、ついで有馬口から三田まで開通させた。

**松原城址(タンポポ城址)** 南北朝時代赤松氏が築城したという。道場城ともいわれ、有野川と有馬川の合流点の要害の地にあり、天正年間三木別所氏の一族松原氏が支配したが天正 7(1579)年織田氏に攻められ落城した。松原氏の姫が鼓が好きで、よく城中から「タン、ポン、ポン」と鼓の音が響いていた。城下の人は城を「タンポポ城」と呼ぶようになった。

**国鉄有馬線跡** 神鉄道場駅前の城山橋の下の掘割は国鉄有馬線の廃線跡。近くの有野川に橋脚が残る。

**鹿の子台** 神戸三田国際公園都市、神戸リサーチパークの一つ。事業主体は都市再生機構。平成 3(1991)年まちびらき。昔熊にかまれた子鹿がこの湧水で怪我を治したという伝承があり今、鹿の子温泉がある。

**宅原(えいばら)** 「いえはら」ともいう。有馬温泉を開いた僧行基の卿大阪の家原村に似ていることから行基が命名したともいう。発掘物から推定されるにはここに大宝律令時代(600 年)の郡衙があったともいう。

**長尾** 長尾は長峽で低い山地の間を縫って開けた土地のこと。

**長尾川** 延長 6698m の二級河川。起点は赤松台北側にあり東流し、道場町塩田の道場小学校の下流で有馬川に合流する。

**長尾川流域の歴史** 長尾川流域は 1 億年前から 3 回にわたる火山の噴火で毎回噴火口跡に火口湖が出現した。それも堆積物で埋まった。最後の火山噴火の火口湖は古神戸湖といわれている。この古神戸湖が堆積物で埋まり神戸層群となる。北側には武庫川の河岸段丘、南北には標高 200~230m の丘陵地がある盆地である。これらの丘陵は昭和 60(1985)年代から神戸三田国際公園都市の一部として開発が行われてきた。

**宅原(たけげん)寺** 曹洞宗の寺。天正 7(1579)年、羽柴秀吉の三木攻めの時兵火で焼失。

現在地に再建。人形供養で知られる。境内によくばり地蔵がある。

**三田学園** 明治 45(1912)年三田中学開校。創立者はのちの神戸市長になる小寺謙吉。

**多聞寺** 曹洞宗の寺。明治 28(1895)年、神福寺、雲禅寺、長光寺などの廃寺を統合して曹洞宗北野山多聞寺が建立された。木造毘沙門天立像、木造吉祥天立像(いずれも藤原期)、木造地藏菩薩立像(鎌倉期後期)は国指定重要文化財。

**一之宮神社** 長尾村一之宮神社。創建不明。天正 11(1583)年銘のある棟札が残存。

**善入川** 長尾川の支川で延長 2875m の二級河川。起点は六甲北有料道路の下にあり、上津台と赤松台の間を北流し、岩谷口付近で長尾川に合流する。

**上津台(こうづだい)** 神戸三田国際公園都市、神戸リサーチパークの一つ。事業主体は都市再生機構。神戸ピアパークがある。

**上津(こうづ)** こうづは秦のこと。カミウツが「コウツ」となったという。

**上津の清水** 有馬三名水の一つ。有馬温泉高塚の清水、西宮市東久保独鈷水と並ぶが、高速道の工事で消滅した。

**茶臼山城址** 三木城の出城の一つで上津畑ノ庄にあった。羽柴秀吉の三木攻めの時三木の城主別所長治の幼君を預かっていたが天正 7(1579)年秀吉勢に攻められ落城。幼君は落城の前に逃がしたとの伝承がある。

**熊野神社** 創建不明。天保 15(1844)年京都吉田神技道より熊野権現を得て再興され明治 6(1873)年村社となる。大正 14(1925)年に熊野神社と改称

**蓮華禅寺** 享保元(1716)年、初代和尚が開拓し、2 代目和尚が寺院を建立したと伝えられる。

**長尾神社** 言い伝えではこの地区は、もともと一面の湖水で、太古の水系は、加古川の上流にあたり、後に現在の武庫川水系となったが、水が引くにつれて水田に、埋立て開墾されて農業地となったようで、古代の水田畦跡も発見されている。ここを通して流れていたことにより、寛政 4 年、京都吉田神祇道より神宣啓状を得て、住吉大明神・船着大明神と称したという。

**赤松台** 神戸三田国際公園都市、神戸リサーチパークの一つ。都市再生機構。平成 8(1996)年に命名。

**キリンビール神戸工場** 平成 9(1997)年尼崎工場が移転しオープン、同社の中では一番新しい工場。見学施設キリンピアパーク神戸として見学者を集め、平成 26(2014)年にリニューアル。用水は神戸市水道局千苺浄水場から供給を受けている。工場排水は工場内で処理されたうえ神戸市下水道に放流され、兵庫県武庫川上流浄化センターに送られている。

**赤松峠** 赤松峠は長尾町上津と加東市吉川町との境界に当たる。

**北摂三田ウッディタウン** 計画面積(598ha)、計画人口(48000 人)、事業主体日本住宅公団(現都市再生機構)。フラワータウンに次いで開発が進められた。「ゆりのき台」「あかしあ台」「すずかけ台」「けやき台」の 4 つからなる。昭和 45(1970)年事業計画決定、昭和 62(1987)年街開きした。

**神戸電鉄ウッディタウン中央駅** 神戸電鉄公園都市線の終点駅、平成 8(1996)年 1 駅延長開業。「近畿の駅 100 選」のひとつ、無人駅。